

ステン 中部ミル値上げで続伸気配

ステンレススクラップ(SUS304)相場は続伸気配が強まっている。中部ミル2社が8日から10円の値上げ改定を発表。指標ニッケルの上伸とスクラップの積極調達を反映した対応とみられ、買値は他社に先駆け一段高となった。これを映し市中にも先高を織り込む動きが一段と広がっており、目先は高炉大手や輸出大手が同調上げに動くのが焦点となる見込みだ。

今回の値上げで中部ミル2社の実勢買値は215~220円見当に上昇。ある商社筋は「域外玉についても手広く積極的に調達する構えを取っており、それらには運賃が加算されたスポット高値が目立つ状況」という。製品受注の回復傾向と期間内の集中生産を背景にスクラップの引き合いを一段と強めているようだ。

これに対し、高炉大手は減産幅の拡大や5月定修入りでスクラップの購入姿勢は低調なまま。他社の高値についても慎重な構えを崩さずにいる。また、輸出大

手も韓国向けの需要が旺盛とは言えないため、関東や中部ミルに後追いつる形での値上げに終始。自ら積極的に値上げする動きは鈍いまだ。

ただ、市中は発生薄で「ナイモノ高」が顕著なため、個別対応による現物確保は今後も継続する気配が濃厚。中部ミルの10円上げは全国に波及する公算が大きい。

	7日前場	前日比(%)	在庫量	前日比	前月平均
銅	13,326.00	-25.50	398,325	600	12,891.38
鉛	1,980.00	-7.00	266,175	-225	1,922.65
亜鉛	3,425.00	23.00	94,425	-375	3,361.55
アルミ	3,559.00	-38.00	358,225	-2,000	3,600.63
ニッケル	18,825.00	-625.00	277,890	1,026	18,005.75
錫	54,550.00	2,085.00	8,475	-25	48,941.75
金(NY)	4,710.90	16.60	-	-	4,744.44
原油(NY)	94.81	-0.27	-	-	98.06
替TTS(%)	158.05	0.67	-	-	160.33

※金は1troy ounceあたり※原油は1バレルあたりの26年6月限※替は日本時間5月8日のTTS

富士マテリアル、運搬車両を更新 初の8ト仕様導入

(大阪)レアメタルやレアアースのリサイクル事業を展開している富士マテリアル(本社=大阪府大阪市、西尾一社長)は3月23日、老朽化に伴い、運搬車両を更新した。今回、導入した車両は同社で初の8ト仕様となり、運搬の効率化を図る狙いがある。

同社は運搬車両を4台保有している。平ボディのほか、ウィングボディ車もそろえ、金属スクラップの形状や性質に応じて使い分けることで、多様なニーズに対応できる入出荷体制を整えている。こうした中、平ボディ車は6ト仕様しかないことから積載量が限られており、スクラップの引き取りではヤードに戻る頻度が多く、運搬効率の低い状態が続いていた。

この課題を解決するため、現場社員の声を踏まえ、

運搬効率の向上を目的に同社としては初の8ト仕様の車両を導入した。また、導入にあたってはコンテナ箇所のデザインにもこだわった。導入と同様に現場社員の意見を取り入れ、分かりやすさとグローバル性を高めるため、社名を英字表記とし、シンプルでデザイン性の高いものに仕上げた。西尾社長は「実際に現場で働く社員の声を聞くことで、初めて業務効率の向上につながると考えている。今後も残りの車両を順次更新し、より効率的な運搬体制を構築していきたい」と話す。



導入した車両

北陸非鉄金属リサイクル商工業会・青年部会が定時総会を開催 ~新部会長に北和敏氏(氷見軽合金社長)が就任~

(富山)北陸非鉄金属リサイクル商工業会・青年部会は4月28日、高岡市生涯学習センターで2026年度の定時総会を開催し、会員ら20名が出席した。昨年度の活動及び決算報告、本年度の活動計画及び予算案をすべて賛成多数で可決承認。任期満了に伴う役員改選では新部会長に北和敏氏(氷見軽合金社長)、副部会長に盤若貴昭氏(ハンニャ社長)をそれぞれ選出した。

総会の冒頭、部会長を1期2年務めた呉島卓実氏(HARITA・執行役員/営業企画本部長)があいさつに立ち、「勉強会やセミナー、視察研修会(ダイニチ及び三菱マテリアル直島製錬所)の実施、他



呉島前部会長

地区との情報交換や連携など、当会の活性化や存在意義を高めるため皆様のご協力ご指導を賜りながら、なんとか大役を務めることができた。この2年間の経験は私にとって成長の糧になった」と振り返り、感謝を述べた。

新体制の発足に伴い、就任のあいさつに立った北部会長は「前部会長が掲げた『存在意義』というテーマのもと、当会は非常に活気のある、確実に前に進んだ会になったと感じている。その流れをしっかりと受け継ぎ、私は『継続』と『さらなる前進』をテーマに、当会をより良い形へ発展させていきたい」と力強く抱負を述べた。



北新部会長